

6 結婚・子育て支援策

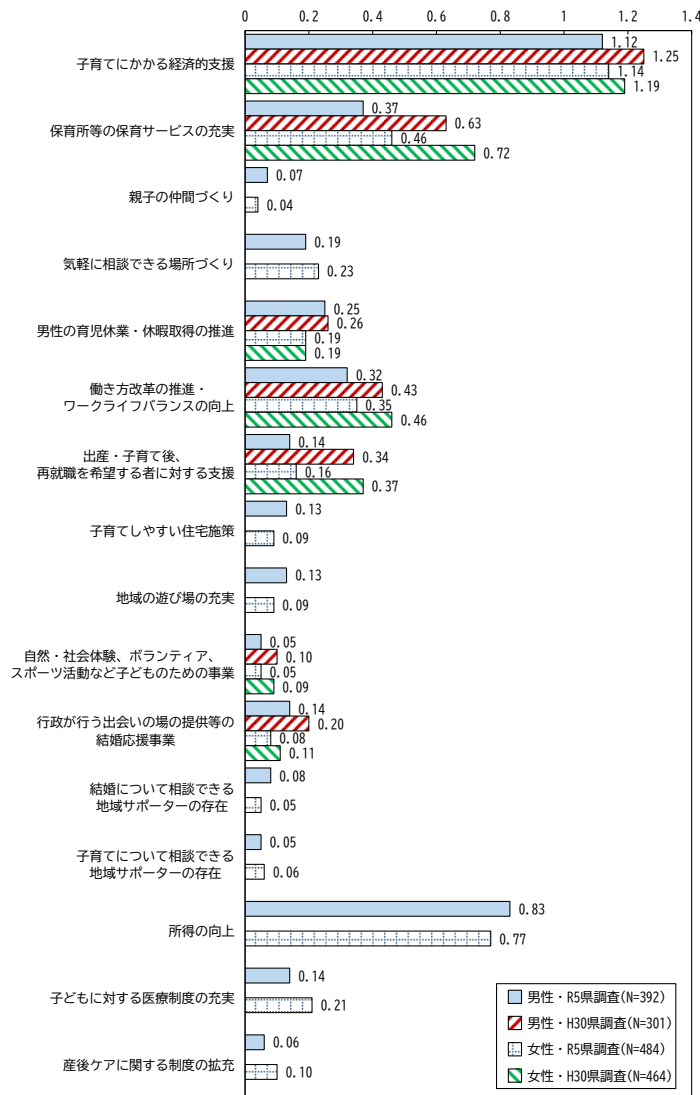
(1) 重要と考える子育て支援策

問21 あなたが今、あるいは、これから奈良県で結婚・子育てをするにあたり、次の①～⑯の各項目について、最重要だと思うもの1つに◎をつけ、次に重要だと思うもの2つに○をつけて下さい。

重要と考える子育て支援策をみると、男性では「子育てにかかる経済的支援」が1.12点で最も多く、次いで「所得の向上」が0.83点、「保育所等の保育サービスの充実」が0.37点となっている。

女性では「子育てにかかる経済的支援」が1.14点で最も多く、次いで「所得の向上」が0.77点、「保育所等の保育サービスの充実」が0.46点となっている。

図表 重要と考える子育て支援策（3つ選択）

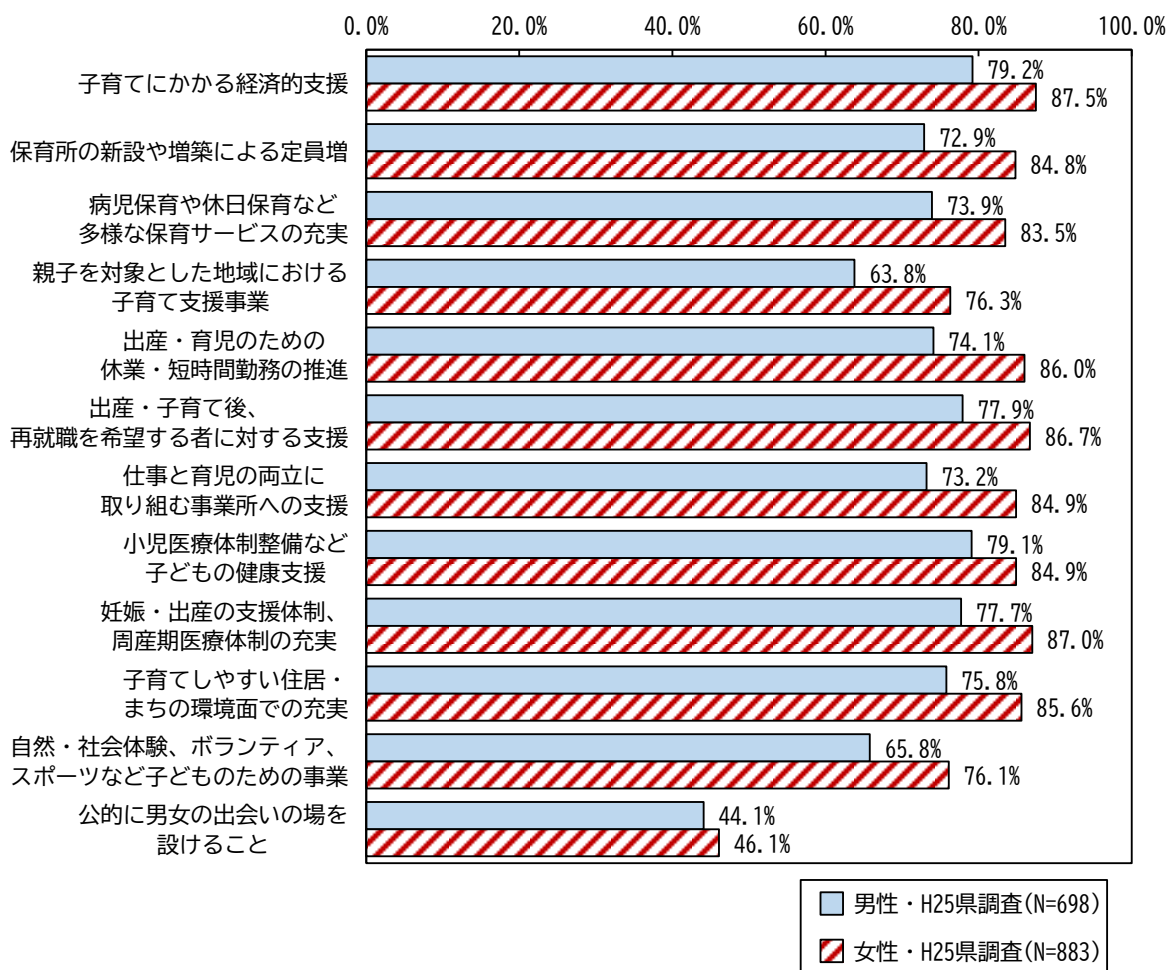


※最重要=2点、次いで重要=1点として合計し、対象の母数で割った値を得点とした

※「③親子の仲間づくり」「④気軽に相談ができる場所づくり」「⑫結婚について相談できる地域サポーターの存在」「⑬子育てについて相談できる地域サポーターの存在」「⑭所得の向上」「⑮子どもに対する医療制度の充実」「⑯産後ケアに関する制度の拡充」は今回調査からの新規項目

※「⑧子育てしやすい住宅施策」「⑨地域の遊び場の充実」はH30県調査では「子育てしやすい住宅施策やまちの遊び場の充実」となっていた

(参考) 図表 重要と考える子育て支援策 (H25 県調査)



(2) 奈良県は結婚して子どもを産み育てやすいところだと思うか

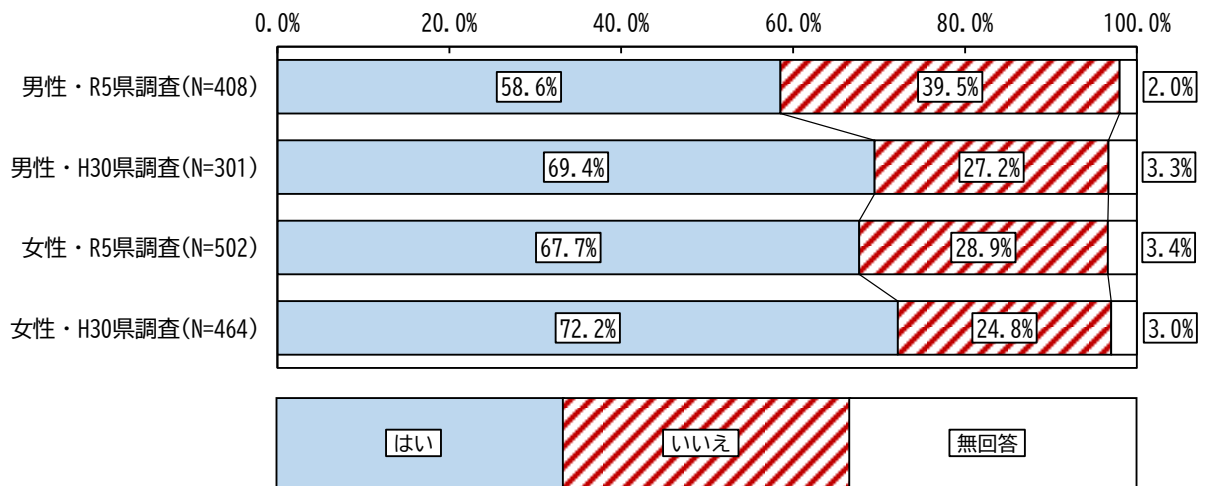
問22 奈良県は結婚して子どもを産み育てやすいところだと思いますか。①あてはまる番号に○をつけ、②③その理由について、あなたが感じている奈良県のイメージにあてはまる番号すべてに○をつけてください。

①奈良県は結婚して子どもを産み育てやすいところだと思うか

奈良県は結婚して子どもを産み育てやすいところだと思う人は、男性では 58.6%、女性では 67.7%となっている。

前回調査に比べて、「はい」の割合が男性で 10.8 ポイント、女性で 4.5 ポイント低下している。

図表 奈良県は結婚して子どもを産み育てやすいところだと思うか



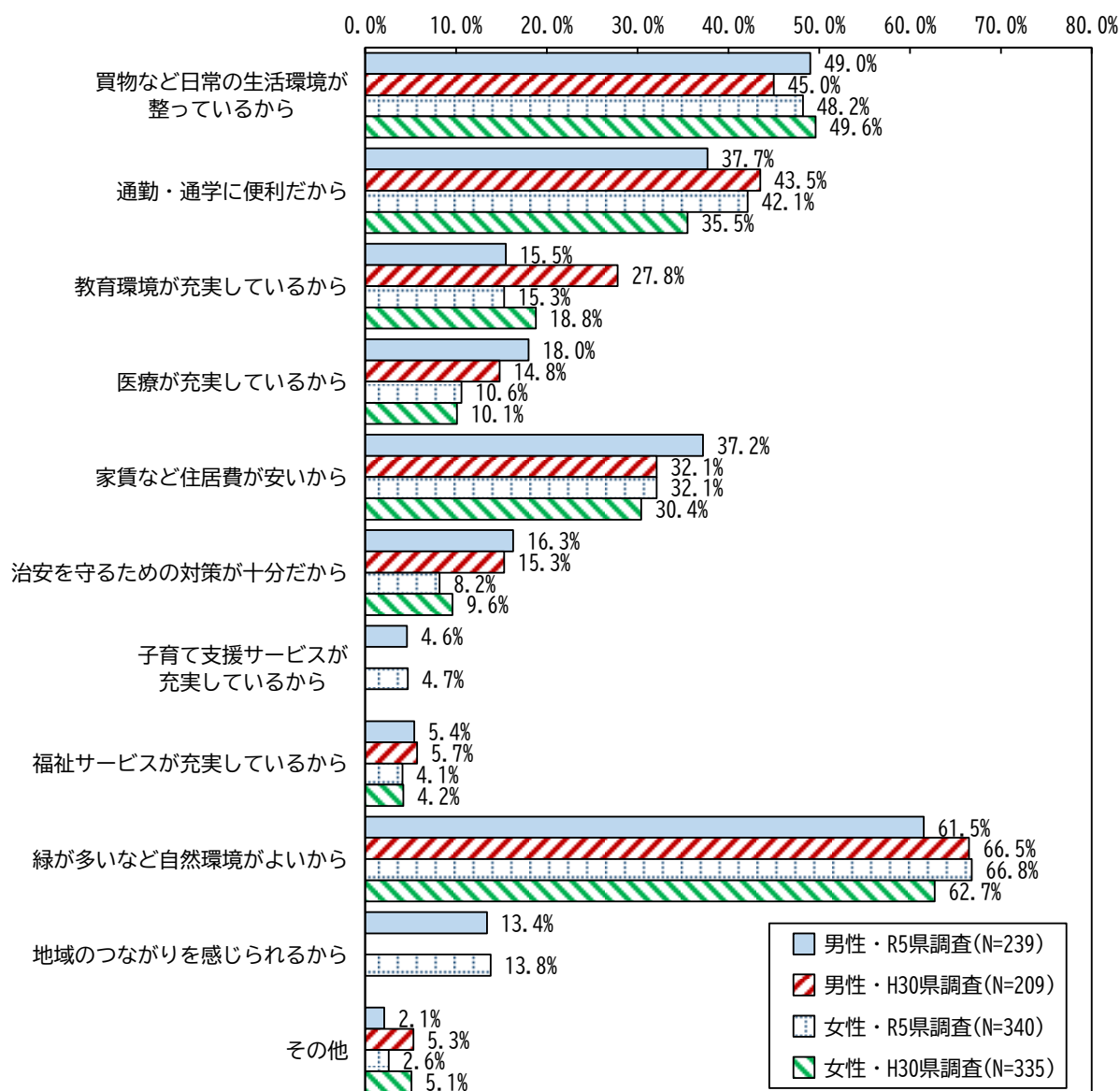
②子どもを生き育てやすいところだと思う理由

子どもを生き育てやすいところだと思う理由をみると、男性では「緑が多いなど自然環境がよいから」が61.5%で最も多く、次いで「買物など日常の生活環境が整っているから」が49.0%、「通勤・通学に便利だから」が37.7%となっている。

女性では「緑が多いなど自然環境がよいから」が66.8%で最も多く、次いで「買物など日常の生活環境が整っているから」が48.2%、「通勤・通学に便利だから」が42.1%となっている。

男性と女性を比べると、男性で「治安を守るための対策が十分だから」が8.1ポイント、「医療が充実しているから」が7.4ポイント、「家賃など住居費が安いから」が5.1ポイント女性より高く、女性では「緑が多いなど自然環境がよいから」が5.3ポイント、「通勤・通学に便利だから」が4.4ポイント男性より高くなっている。

図表 子どもを生き育てやすいところだと思う理由（複数回答）



※「子育て支援サービスが充実しているから」「地域のつながりを感じられるから」は今回調査からの新規項目

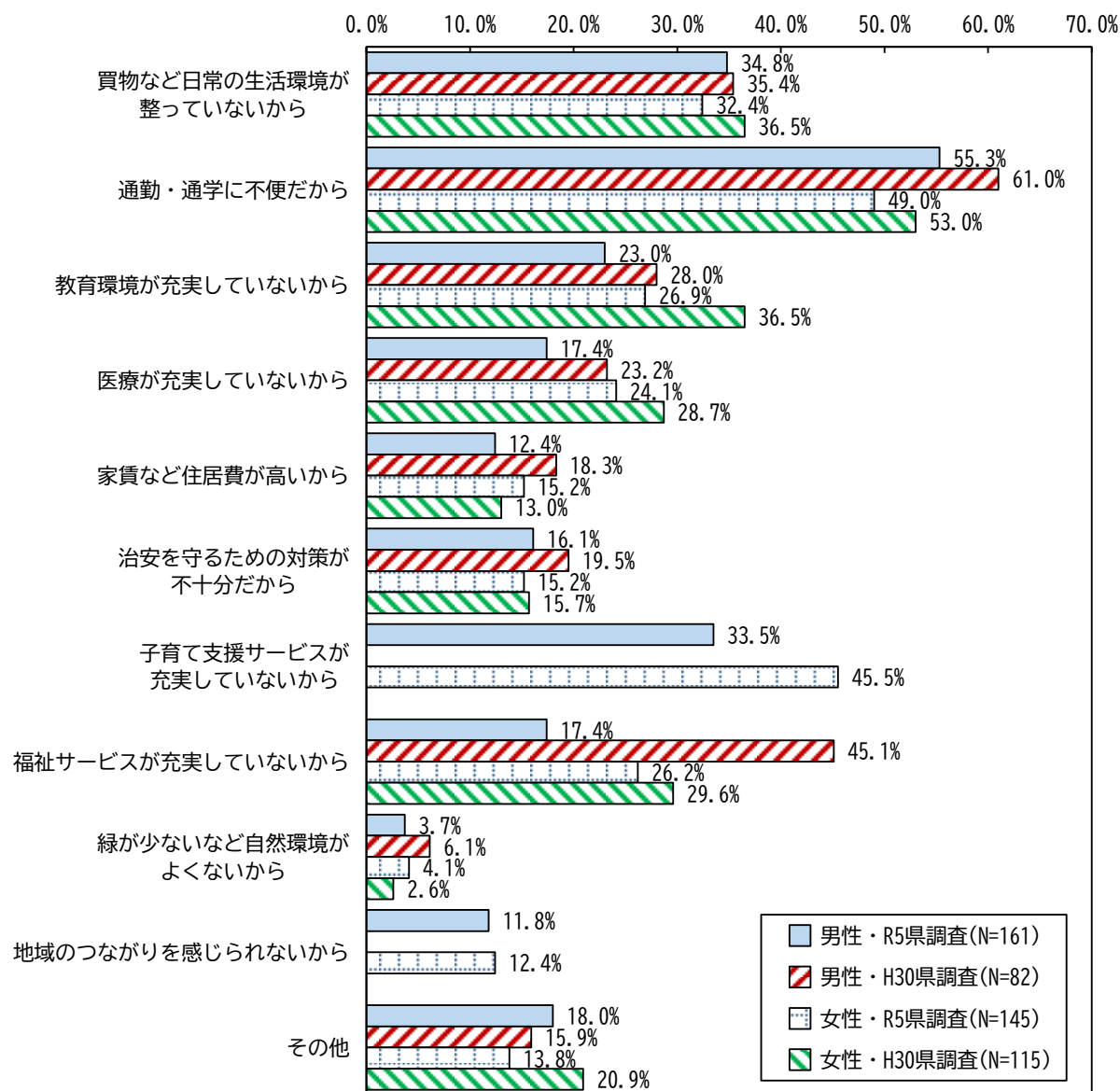
③子どもを生き育てやすいところだと思わない理由

子どもを生き育てやすいところだと思わない理由をみると、男性では「通勤・通学に不便だから」が55.3%で最も多く、次いで「買物など日常の生活環境が整っていないから」が34.8%、「子育て支援サービスが充実していないから」が33.5%となっている。

女性では「通勤・通学に不便だから」が49.0%で最も多く、次いで「子育て支援サービスが充実していないから」が45.5%、「買物など日常の生活環境が整っていないから」が36.5%となっている。

男性と女性を比べると、男性で「通勤・通学に不便だから」が6.3ポイント女性より高く、女性で「子育て支援サービスが充実していないから」が12.0ポイント、「福祉サービスが充実していないから」が8.8ポイント、「医療が充実していないから」が6.7ポイント男性より高くなっている。

図表 子どもを生き育てやすいところだと思わない理由（複数回答）



※「子育て支援サービスが充実していないから」「地域のつながりを感じられないから」は今回調査からの新規項目